

氷見市碁石公民館

◆事業の目的

地域の世代をこえた活動をすることで、子供たちの地域への愛着心を醸成する。

◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
4月29日(日)	一芻自然散策	一芻地区	250名
7月28日(土)	親子宿泊学習	碁石公民館	50名
11月25日(日)	碁石そばまつり	碁石公民館	250名

◆事業の様子

☆ 一芻自然散策

地域にある身近な伝説や歴史的な場所を巡り説明を受けて、その後一芻地区の水芭蕉池に生息する水性生物等を観察し、ふるさとの自然を再確認した。



☆ 親子宿泊学習

地区の児童クラブ員が、他校区の児童クラブ員とキャンプを行い、竹細工作りやナイトハイク等共同作業を通じて交流を深めとともに、自然環境の大切さを学んだ。



☆ 碁石そばまつり

碁石地区では昔からそばは栽培されていた。そのそばを使って、世代を超えてそばうち体験を行い交流をした。同時に健康教室も開催し、地区住民が身体のケアについて学んだ。



◆ 事業の成果と課題

・ 成果

氷見市の中山間地にある碁石地区の地区住民が一堂に会する機会を設けて、公民館の役割を深く理解してもらった。

・ 課題

地区では高齢化が進んでおり、事業を継続するための後継者育成や住民の理解を深めることが必要と感じた。